

# さいしきだよい

令和2年3月

あなたの Happy ここにある♪

笑顔でつなぐレクリエーション



撮影／柳澤 光行

令和元年12月8日(日)快晴の青空の元「第5回さいたま国際マラソン」が開催されました。当協会の加盟団体の方々には、運営ボランティアとして大勢参加していただきました。(関連記事P3)

## 目次

- P2 実技研修会報告
- P3 救命講習会 報告  
第5回さいたま国際マラソン報告
- P4 表彰受賞者紹介・編集後記

## 編集・発行

### さいたま市レクリエーション協会

〒330-9588

さいたま市浦和区常盤6-4-4

さいたま市スポーツ振興課内

さいたま市レクリエーション協会事務局

TEL: 048-829-1058

FAX: 048-829-1996

<http://www.saitamashi-rec.net>



# 実技研修会報告

日時：令和元年11月30日（土）13時30分～16時

場所：浦和競馬場

令和元年度の実技研修会は、グラウンド・ゴルフ、ターゲット・バードゴルフ、ペタンクの3種目を体験しました。1競技あたり40分で各団体3名、計41名の参加者を3グループに振り分け、講師の丁寧な指導により研修会は進められました。

グラウンド・ゴルフでは、ボールを打つ加減の難しさを感じましたが、段々慣れ、ホールインワンも飛び出し、歓声が上がっていました。

ターゲット・バードゴルフでは、クラブの握り方等の熱心な指導がありました。飛距離よりも確実性が重視される競技を実感できました。

ペタンクでは、ボールを投げ、転がす難しさを痛感しました。チームでの役割を考えながらプレーする大切さを改めて感じました。

今回の研修は、青空の下、浦和競馬場にて実施され、大変有意義な研修でした。講師を努めて頂きました3団体に、厚く御礼申し上げます。

（記 宮尾 敏）



グラウンド・ゴルフ



ターゲット・バードゴルフ



ペタンク



閉会式

## 救命講習会報告

日時：令和2年2月1日（土）13時55分～16時45分

場所：浦和コミュニティセンター 第14集会室

令和元年度の救命講習会は加盟団体より34名の参加にて開催しました。

講習会はさいたま市消防局救急課普及係から5名の講師により、市民が行う救急蘇生法の一次救命処置と止血法について、講話と実技指導を行っていただきました。実技は1組3名のチームに分かれ、マンツーマン方式により実施され、AED取り扱い等について親切丁寧な説明を頂き、重要な点については厳しく、解りやすくご指導いただきました。講師の方々の熱心な反復指導により緊張感も徐々になくなり、声も大きく、動作にも機敏さも感じられるようになりました。救急隊員に引き継ぐまで、周囲の人達への協力の重要性、胸骨圧迫と人工呼吸の必要性を再認識しました。

今後も、この研修会に積極的にご参加いただき救命処置方法を習得されますようお願いいたします。

（記 宮尾 敏）



撮影／小林 美恵子

## 第5回さいたま国際マラソン報告

第5回さいたま国際マラソンが、令和元年12月8日（日）に開催されました。天候にも恵まれマラソン日和となり、約16,000名の市民ランナーが日頃の健脚を発揮して、さいたまスーパーアリーナをスタートし、思い思いの走りを楽しみながら再びアリーナにゴールしていました。沿道では仮装に凝ったランナーを見つけると拍手で迎え、また障害のあるランナーが集中して元気に堂々と走っていく姿に多くの熱い声援と拍手が沸き起こっていました。

毎年、多くのボランティアの方々とさいたま市レクリエーション協会加盟団体との相互の協力により、沿道警備や給水用務などコース整理役員として頑張っていただき、年々素晴らしい大会に発展していることを改めて痛感した1日となりました。

それにしても風を切って走り抜ける東京五輪選考対象選手の猫足のような静かで鋭い走りは、正に脅威としか言いようがないものと感じました。

（記 山崎 辰雄）



撮影／柳澤 光行

## 表彰受賞者紹介

令和元年度  
埼玉県レクリエーション協会  
功労者表彰



坂本 明玄  
(ミニテニス連盟)

令和元年度  
さいたま市体育賞表彰  
【体育功労賞】

所 属	受賞者
さいたま家庭婦人バレーボール愛好会	千田 香澄
さいたま市サイクリング連盟	松永 等
さいたま市ターゲット・バードゴルフ協会	渡辺 二郎
さいたま市フォークダンス連絡協議会	渡辺 洋子
さいたま市グラウンド・ゴルフ協会	井田 貢
さいたま市ミニテニス連盟	市川 由紀枝
さいたま市ビーチボール協会	富岡 宏次
さいたま市社交ダンス連盟	山田 壽々子
さいたま市ペタンク連盟	高頭 ひろみ

ト ピ ツ ク ス

大嘗宮は、天皇陛下がご即位の後、初めて新穀を皇祖・天神地祇に供えられ、自らも召し上がり、国家・国民のためにその安寧と五穀豊穫などを感謝され、ご祈念になる大嘗祭の中心的な儀式が行われる場所です。

この大嘗宮は、儀式の後、令和元年 11 月 21 日から 12 月 8 日にかけて一般参観が実施されました。



撮影／柳澤 光行

## 編集後記

毎年の実技講習も楽しみの一つです。また健康でなければ国際マラソンへの協力も出来ません。スポーツも体調が悪い時は無理せず体を休めましょう。(記 鈴木 公代)

### ◆ 広報委員 ◆

坂本 明玄(担当副理事長)、鈴木 公代(委員長)、小林 美恵子、山崎 辰雄、小山田 力、柳澤 光行